

群馬仏青創立50周年事業 相応和尚御遠忌報恩法要

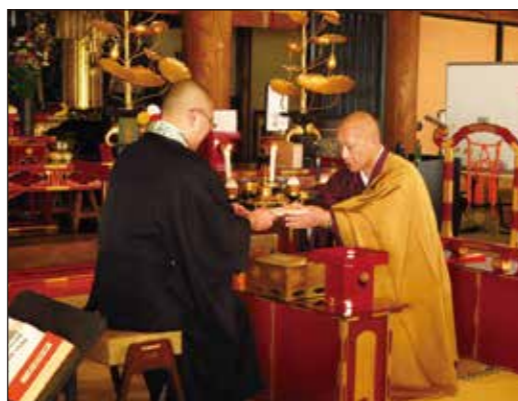


光明供導師を当会会長藤井祐心師、護摩供導師を實相院大岡玄尚師のもと法要を執り行う

去る平成二十九年は、北嶺行門の始祖と讃えられる相応和尚の一〇〇年御遠忌であり、宗内では報恩事業が行われました。

相応和尚は慈覚大師円仁の上足として数多の事績を遺されましたが、特に本朝初の大師号となる伝教大師・慈覚大師の勅諭は和尚の徳行の賜であることは広く知られています。当会ではこの機縁に遇い、十二月六日に北群馬部真光寺様を会場として光明供法会を開催いたしました。当日は陸奥教区真珠院菅野澄順師を伝法阿闍梨としてお迎えし、先生より懇切な伝授・講説を頂き三十一名の受者が密印を授かりました。

また平成三十年二月九日には、重ねて相応和尚の徳に謝するために西



菅野先生より光明供をお授けいただく

前橋部東漸寺様を会場に報恩法要を厳修いたしました。法要は会員二十二名が参集する中、先の伝法会をうけて光明供錫杖法要を奉修し、更に相応和尚と不動明王との浅からぬ縁を慮って不動護摩供を併修いたしました。

相応和尚の遺徳に触れ崇敬の念を新たにすると同時に、翌年創立五十周年を控えた当会にとって、先師の築かれた台門の伝統を継承すべき青年僧の姿をあらためて考える機会となりました。

(竹田暢晋)

会報 群青

第9号

平成30年
4月30日発行

【発行所】
高崎市の中尾町1261
天台宗群馬教区
宗務所内

【発行人】
群馬天台青年会

【編集】
広報部

【デザイン・印刷】
(株)アイデア
エンタープライズ

群馬天台青年会HP
<http://gunjou.jimdo.com>



会長挨拶



東前橋部正法院
藤井祐心

群馬天台青年会会報発刊にあたりご挨拶申し上げます。また、平素より当会の活動にご理解・ご協力賜り厚く御礼申し上げます。

来年当会が創立五十周年を迎えるにあたり、「群馬天台青年会創立五十周年事業」を平成二十九年度より進めております。「伝統と継承」をテーマとし、今まで培われてきた伝統にもう一度目を向け、それをどう未来へつなげていくかを主題とし随時企画を執行しております。

本年の事業としては「群馬教区青少年研修会」御巢鷹山慰霊登山を通して、「群馬結集」を予定しております。御寺院様・檀信徒様にも参加して頂ける企画もございますので、是非ご参加頂ければ幸いです。

五十周年の企画にあたり、群馬教区諸大徳の皆様には更なるご協力を頂かなければ円成することはできません。ご支援を頂いたものを有意義なものとし、今後の当会の発展へとつなげていきたいと思っております。会員一丸となり推し進めていく所存ですので、今後とも当会の活動にご支援、ご鞭撻をよろしくお願ひ申し上げます。

群馬結集特集

故きを温ねて新しきを知る 群馬結集の歩みを写真で紹介

過去群馬で結集は二度行われています。初めて行われたのは遡ること三十二年前、昭和六十一年（一九八六年）轟亮順会長（第九十一代）のもと、群馬教区宗務所にて開会式、大福寺で御影供修法後、水上温泉ホテル聚落にて懇親会、二日目には同会場にて『上野における古代中世の天台宗の発展』を題目に掲げ講義が行われました。

群馬教区宗務所に於いて開会式・来賓挨拶



御影供お供えの様子 轟亮順会長 式衆を先導する谷晃昭師(第四代～八代仏青会長) 小堀光詮師 轟光順師



【上野における古代中世の天台宗の発展】の講義の様子 講師 近藤義雄氏 出仕の僧侶たちとお供えをする寺庭婦人

二回目は平成十年（一九九八年）田中浩道会長（第十四、十五代）のもと、水上温泉ホテル水上館にて『道心』すべては祈りから始まる。宗祖の祈り。』をテーマに掲げ、一日目は講演「利他と懺悔」が行われ、二日目は浄法寺へ移動し如法写経十種供養・護摩供が厳修されました。



浄法寺伝教大師像前にて記念撮影 講師 村中祐生師(初代・二代仏青会長) 水上温泉ホテル水上館にて受付・開会式



伝教大師護摩御修行跡地の完成披露 護摩供を修法する河合祖信師 田中仏青会長 十種供養法要の様子

テーマ「祈りと文化」
そして平成三十年（二〇一八年）、再び結集が群馬へやってきます。

高崎市文化会館で能楽師の下平克宏氏主演による能楽公演を開催します。本公演では、比叡山を舞台とした『善界（せが）』という作品を上演し、仏教や天台の文化的展開について学ぶ機会にしたいと考えております。なお観覧を希望の方は別途送付の用紙にて、結集事務局までお申込みください。

群馬結集にあたり

天台仏教青年連盟代表 谷晃仁師
天台仏教青年連盟における全国結集は、第一回を延暦寺会館にて昭和四十六年（一九七一年）に行われたのが始まりであります。翌年には東京京王読売ランドで第二回が開催されております。当時の研修テーマが青年僧の役割や今後の天台宗について講演されたものであることから、この時代から青年僧が担う役目や青年僧だからこそ出来るものが模索されてきた事がうかがえます。

また、第六回（一九七八年）からは全国各所で担当仏青による結集開催へと形を変えてきています。この頃には各仏青が組織化し、独自に研修研鑽を重ね、地力をつけてきたことが担当仏青制に移行できた要因であると感じ得ます。

現在は参加会員の研修の場であると同時に、同じ時代をこれから先も一緒に歩んでいく全国の仲間との出会いの場でもあると思っております。多くの会員にとって学も人も良き縁となる場であり続けてほしいものです。

群馬雅楽会会員募集

古来より仏教儀式に取り入れられてきた『雅楽』と一緒にやってみませんか？
寺院法要での演奏を中心に小学校雅楽教室の社会支援活動も行ってまいります。
<https://gunmatendaigagakukai.jimdo.com/> <<お問い合わせ先>>仏青事務局まで。

当会制作散華のご案内

●申し込みについて
原則として春彼岸・秋彼岸の前(年二回)に印刷し納品いたしますが、随自ご相談に応じます。

詳しくは当会ホームページ、
もしくは事務局までお問合せください

問い合わせ先：南前橋部 泉蔵寺内 荒木まで

宗祖大師報恩法要

多野部浄法寺にて四箇法要を奉修

藤岡市浄法寺様をお借りし、宗祖大師報恩法要を執り行いました。本年は宗祖大師東国巡錫一二〇〇年を迎え、当に群馬教区、浄法寺にとりましても記念すべき年です。

法要は唄・散華・対場の後に「神力品」を誦誦し、別回向でご参加頂いた檀信徒、立正佼成会の皆様とともに「伝教大師和讃」をお唱えしました。



仏青会員による法要

そして入退堂に叡山講福聚教会恩行寺支部の会員様たちに和讃を奉詠頂きました。藤井会長導師に会員一六名が出仕、さらに当会顧問の大福寺轟堯順大僧正には唄師をお勤め頂き、およそ百名近い人々とともに宗祖大師のご生誕をお祝いすることができました。

(轟圭順)



叡山講福聚教会恩行寺支部会員様による和讃

千日回峰行者釜堀浩元師に随行させて頂く



御巢鷹山慰霊登山

三十三回忌にあたり 五教区合同法要

平成二十九年は、昭和六〇年に起きた日航機墜落事故で亡くなった方々の三十三回忌にあたります。それを受け、十月十日に群馬仏青会員と賛助会員、県内御住職をはじめ、栃木・茨城・埼玉・南総の各仏青様にご出仕を頂き、総勢四十三名で慰霊登山を行いました。

また、慰霊の園では当会会長藤井祐心師の導師のもと、五教区合同による三十三回忌法要を執り行い、犠牲者の方々のご冥福をお祈りしました。

(林祐基)

京都大廻り

平成二十九年六月二十八日、千日回峰行者である釜堀浩元師よりお声がけ頂き、この行に随行させて頂きました。

初夏の京都の町を釜堀師と共に歩かせて頂き、この貴重な行の中で比叡山や釜堀師との大きな絆ができたと考えております。また、随行中は信者さんや地域の人々に様々な支援を頂き、改めて人々の温かさを感じることができました。

現在、釜堀師は千日回峰行を満行、歴代五十一人目の北嶺大行満大阿闍梨となりました。

(青柳興雅)

新会員のご紹介



南前橋部 乘明院 真木興輝



北前橋部 天王寺 清水行淳



西前橋部 正法寺 稲岡弘順



西前橋部 妙音寺 稲岡泰順



桐生部 善雄寺 真下智成



東前橋部 龍性寺 小作侃隆

平成29年度ボランティア活動



平成29年7月5～6日、埼玉仏青様主催の東日本大震災被災者支援イベント『第6回石浜祭り』のお手伝いの様子



平成29年9月25～26日、九州北部豪雨災害復興ボランティアに参加



平成29年9月30日、天台宗一隅を照らす運動総本部様主催の「一隅フェスティバルin気仙沼」に参加



平成29年12月7日、更正保護法人群馬県仏教保護会へ県内ご寺院様より預かった慰問品を持参し訪問

230キロの行脚をサポート



仏青・布教師会による炊き出し



仏青会員も行脚に参加

宗祖伝教大師の東国巡錫一二〇〇年を迎えるに際し、群馬教区と布教師会は、伝教大師が法華経を写経し浄法寺(群馬県藤岡市)へと奉納された故事(長野県阿智村)から浄法寺までの二三〇キロの旧中山道を行脚し、布教師会会員によって写経された法華経一巻を長野から群馬まで運ぶという事業を行いました。

群馬仏青としても、行脚衆の方々に支援する為、同行させて頂きました。行脚初日の岐阜と長野の県境(神坂峠)から、連日冷雨が降る過酷な道中にもかかわらず、行脚衆の方々からは常に感謝の言葉とお心遣いを頂きました。ご自身の疲労を忘れて当会へのご配慮を忘れないそのお姿から、とても有難く大切な経験を積ませて頂きました。

(長靖順)

群馬教区 青少年研修会 研修生・スタッフ募集

場所：多野部 中正寺・まほーばの森
日時：平成三十年八月八日(水)～九日(木)



宗祖伝教大師東国巡錫 一二〇〇年記念特別事業